

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2005-241860

(P2005-241860A)

(43) 公開日 平成17年9月8日(2005.9.8)

(51) Int. Cl. <sup>7</sup>	F I	テーマコード (参考)
GO2B 1/04	GO2B 1/04	4F073
CO8J 7/00	CO8J 7/00 CERZ	
GO2B 1/00	CO8J 7/00 CEZ	
// CO8L 101:00	GO2B 1/00	
	CO8L 101:00	
審査請求 未請求 請求項の数 13 O L (全 24 頁)		

(21) 出願番号 特願2004-50113 (P2004-50113)  
 (22) 出願日 平成16年2月25日 (2004. 2. 25)

(71) 出願人 599073917  
 財団法人かがわ産業支援財団  
 香川県高松市林町2217番地15  
 (74) 代理人 100074332  
 弁理士 藤本 昇  
 (74) 代理人 100114421  
 弁理士 葉丸 誠一  
 (74) 代理人 100114432  
 弁理士 中谷 寛昭  
 (74) 代理人 100117204  
 弁理士 岩田 徳哉  
 (71) 出願人 596147323  
 豊和株式会社  
 岡山県倉敷市児島田の口4丁目4番18号

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 レンズとその製造方法

(57) 【要約】

【課題】 メガネレンズ、コンタクトレンズ、スポーツグラス、ルーペ等のレンズ、或いは顕微鏡、カメラ、望遠鏡、双眼鏡等の光学機器レンズ等、各種の用途に使用されるレンズであって、透明有機高分子材料からなるレンズ材料の改良に関し、ハードコート層を表面処理したもののようにレンズの耐衝撃性を損なうことなく、また紫外線吸収剤を添加、混練することによる上述のような弊害を生じさせないようにすることを課題とする。

【解決手段】 有機高分子材料からなるレンズ本体内部に、無機微粒子が注入、分散されていることを特徴とする。

【選択図】 図1

